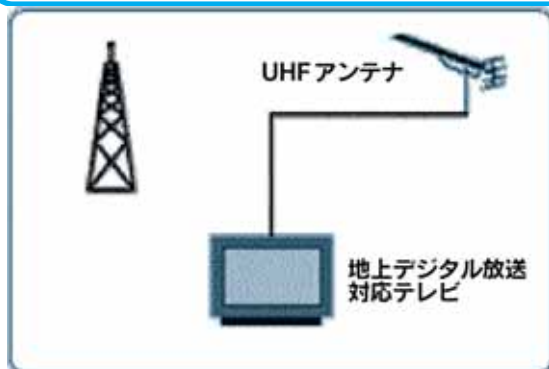


地上デジタル放送が始まります

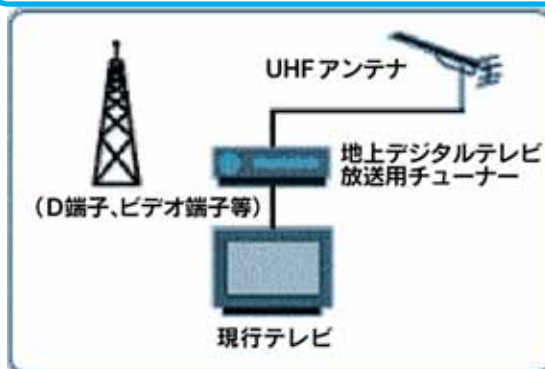
平成20年11月10日(月)に、三加和デジタル中継局(中岳)及び菊水デジタル中継局(高葉山)の開局が予定されており、和水町においても、地上デジタル放送(地デジ)の受信が可能となります。

地上デジタル放送を見るためには → 次のいずれかの方法があります。

テレビ自体をデジタル放送対応機種へ
買い換える



今のテレビはそのままに、新たにデジタルチューナーを買い足す



機器の接続後、地上デジタル放送のチャンネル設定を行ってください。
(場合によっては、UHFアンテナの交換等が必要となります。)

○集合住宅や山間部などの難視聴解消のための共聴施設でテレビを視聴されている場合、その施設を地デジが受信出来るように改修や調整が必要になる場合があります。

共聴施設の設置者や管理者の方は、お早めに保守管理業者などにご相談ください。

○地デジに便乗した架空請求の疑いがある請求書の配布や、テレビのデジタル化工事を装った詐欺が発生していますのでご注意ください。

2011年7月24日までに、アナログテレビ放送は終了し、地デジに完全移行します。

○地デジ全般に関するお問い合わせ先

総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

☎0570・07・0101(フリーダイヤル) または03・4334・1111

○九州の地デジ開局情報、視聴エリア、地デジ詐欺通報に関するお問い合わせ先

総務省九州総合通信局放送課

☎096・326・7882

かなしき原句会

白萩に風の遊びのはじまりぬ

弘子

雑草とよぶには愛しき釣舟草

貞子

窓際の青栗眺め一日暮る

ふじ子

一日を華麗に咲きて酔芙蓉

子徳

盤石の句碑に弘誓の秋の風

筆子

菊水俳句会

八千代座の威風増しけり鰯雲

宮中みすえ

爽やかや辻に書かれしよへほ節

宮中康雄

旧道の米屋魚屋新酒の香

池田悦子

秋高し宿より見ゆるゆるぎ岳

前川トワ

秋風に少しぬるめの足湯かな

石山仁明



春富小学校の図書委員です。わたしたちの学校では、今年も「全校7000冊運動」に取り組んでいます。9月末までに、6239冊できました。後もう少しです。月1回の母絵夢(ポエム)の方による「読み聞かせ」も楽しみにしています。

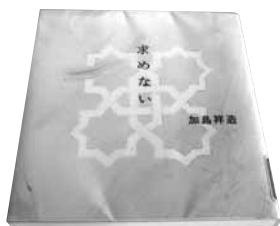
三加和公民館
図書室だより

■「求めない」

著:加島 祥造/小学館

「求めない」という否定形のタイトルに、そして煩惱にまみれた自分の頭では無理・・・そう思いつつ頁を繰る。「求めない」とのフレーズで始まる詩が90編以上。

読んでいくと、改めて人間は求めるものだと知る。そして、段々静かな気持ちになってゆく・・・。迷った時、苦しくなった時、自分にささやいてみよう。「求めない」と。きっと何かが変わるだろう。



■「いいから いいから 2」

作:長谷川義史/絵本館

インパクトの強い、ながいかおのおじいちゃん・・・

おこっちはいけません だれかがおこるとだれかにでんせんして だれかがまたおこる。それがまただれかにでんせんして なーんにもいいことない。せいかいをへいわにするほんきのあいこば「いいから いいから」 今回は、おんせんりょう先でなんとおばけにそうぐうしてしまいます。



■「夢をかなえるゾウ」

著:水野 敬也/飛鳥新社

「お前なあ、このままやと2000%成功でけへんぞ。ダメダメな僕の目の前に、突然現れた“ガネーシャ”。ゾウの姿をして関西弁を喋る、とてつもなく うさん臭い神様の教えは「靴をみがく」とか「コンビニで募金する」とか地味なものばかりで・・・。こんなんで僕は成功できるの? 夢をなくしたサラリーマンと関西弁のゾウの神様が繰り広げる、「笑えて」「泣けて」「タメになる」全く新しいエンターテインメント小説。



■「ポケットのなかのプレゼント」

文:柳澤 恵美/ラ・テール出版局

9歳と7歳の男の子を連れ、36歳の若さで逝くなった母親が病床中に綴った子供への感動的な童話のメッセージ。著者が今まで子供たちに教えてきたこと、そして、これから子供たちが大人になるまでに教えておきたかったことを一冊の童話にしてあります。感動極まるこの本は、たくさんの人にぜひ読んでいただきたい一冊です。



■「ジャージの二人」

著:長嶋 有/集英社

会社を辞めたばかりの息子が、グラビアカメラマンの父に誘われ、山荘で過ごす夏休み。二人は亡き祖母が集めてきた古着のジャージを着て、ゆったりとした時間に身をゆだねる。だが、息子の妻はよその男と恋愛中、父は3度目の結婚も黄色信号とそれぞれ抱える悩みがあった。



■「崖の上のポニョ」

作:宮崎 駿/徳間書店

みんなが大好きなアニメ絵本。元気いっぱい小さな子から楽しめるゆかいなお話です。崖の上に住む5歳の男の子宗介は、家出してきたさかなの女の子ポニョに出会いました。「人間になりたい」と強く願うポニョと、「ぼくが守ってあげる」という宗介。二人は試練を乗り越えられるでしょうか・・・? 海の映像が美しい、夢いっぱいの物語。家族みんなで、お話を絵を楽しんでみませんか。



●図書室の利用時間 午前9時～午後10時までとなっています。本の貸し出し期間は2週間までです。